沖縄地方の天候

2019年(令和元年)6月

令和元年7月1日 沖縄気象台

天候経過(月のまとめ) ・・・・・・・・1	
天候経過(旬別)・・・・・・・・・・2	
大気の流れ ・・・・・・・・・・・・・3	
日々の天気図(午前9時)・気象概況・・・・・・4	
地上気象 気象経過図 那覇・名護・久米島・南大東(南大東島)・・・・ 6 宮古島・石垣島・西表島・与那国島・・・・・・7	
アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間) 分布図 ・・・・・8	
極値・順位値更新表(月) ・・・・・・・・9 生物季節観測表 ・・・・・・・・・1 O	

- ※本報告は7月1日時点の資料で作成したものです
- ※6月中旬の与那国島の降水量と日照時間の平年比及び階級 (P2) を 欠測から資料不足値へ訂正しました (2021/4/1)

本件担当:沖縄気象台 地球環境・海洋課 お問い合わせ先:098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【6月】

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、低気圧や梅雨前線などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。

平均気温の地域平均平年差は+0.2℃と平年並だったが、栗国で月平均気温25.9℃を観測するなど、複数の地点で月平均気温の低い方からの6月としての極値を記録した。降水量は宮古島、石垣島、西表島で平年を下回ったが、那覇、名護、久米島、南大東島で平年を大幅に上回り、地域平均平年比は148%と多かった。月降水量は伊是名で737.5mmを観測し、通年としての月降水量の多い方からの極値を更新した。また、沖縄本島地方の多くの地点で6月としての月降水量の多い方からの極値を更新した。日照時間は全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を下回り、地域平均平年比は65%でかなり少なかった。月間日照時間は名護で80.4時間、宮城島で92.2時間を観測し、それぞれ月間日照時間の少ない方からの6月としての極値を更新した。

なお、沖縄地方は6月29日ごろに梅雨明けしたと見られる(※)。平年より6日遅く、昨年より6日遅い梅雨明けとなった

平均気温・降水量・日照時間	『の巫年巻	(H:)	レ腱級
---------------	-------	------	-----

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	(\mathcal{C})	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那 覇	26.5	-0.3		595.5	241	++	90.7	55	
名 護	26.1	-0.6	-	707.0	290	++	80.4	51	
久 米 島	26.7	-0.1	0	706.0	268	++	96.0	59	
南大東島	26.2	-0.4	-	521.0	280	++	125.8	59	
宮古島	27.6	+0.4	+	115.5	62	-	137.8	72	
石垣島	28.3	+0.3	0	116.0	56	-	158.4	76	-
西表島	28.1	+0.7	++	98.5	50	-	153.1	77	-
与那国島	28.2)	+0.7	+	186.0)	113	+	117.4)	64	
沖縄地方	*****************	+0.2	0	*******************	148	+	##***************************	65	

- (注)1.「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 - ++:かなり高い(かなり多い)、+:高い(多い)、0:平年並、
 - -:低い(少ない)、--:かなり低い(かなり少ない)
 - 2. 「降水量」欄の一は無降水を示す。
 - 3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の 5地点の平年差(比)の平均値を示す。
 - 4. ")"付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。
 - 5. "]"付きの値は資料不足値(統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている)を意味し、階級についても値と同様の品質である。
 - 6. "X"は欠測を意味する。
 - 7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
 - 8. 平年値の統計期間は1981~2010年である。

(※)速報値。気象予測をもとに行う梅雨明けの速報とは別に、梅雨の季節が過ぎてから、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行う。そこで検討した梅雨入りの確定値は、9月以降に気象庁ホームページや「2019年の沖縄地方の天候」(2020年1月発表)等において公表する。

天 侯 経 渦 (旬別)

【6月上旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、荒れた天気や大雨となった所があった。

沖縄地方の平均気温は平年よりかなり高く、降水量は多く、日照時間は平年並であった。

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	$(^{\circ}\!\mathbb{C})$	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那覇	27.0	+1.6	++	148.0	142	+	33.5	79	0
名 護	26.6	+1.5	+	267.0	293	++	32.8	77	0
久 米 島	27.2	+1.8	++	354.5	355	++	25.8	59	_
南大東島	26.9	+1.6	++	40.5	43	0	61.2	117	0
宮古島	27.9	+1.9	++	23.0	23	-	51.7	103	0
石垣島	28.5	+1.6	++	35.5	34	-	51.6	94	0
西表島	28.4	+2.1	++	23.5	27	-	47.6	87	0
与那国島	28.2	+1.8	++	111.5	174	+	39.9	83	0
沖縄地方	*****************	+1.7	++	*********************	146	+	**********************	84	0

【6月中旬】

沖縄地方は、低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、大雨で荒れた天気となった所があった。

沖縄地方の降水量は多く、11日は旧東で289.5mm、北大東で213.0mmの日降水量を観測し、旧東では通年として、北大東では6月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温は低く、17日は宮城島で日最低気温19.1℃を観測するなど、複数の地点で日最低気温の低い方からの6月としての極値を更新した。沖縄地方の日照時間は少なかった。

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	(°C)	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那覇	25.6	-1.2		218.0	204	+	29.0	63	-
名 護	25.1	-1.6		242.5	214	+	27.9	65	-
久 米 島	25.8	-0.9	-	258.5	206	+	37.2	86	0
南大東島	25.3	-1.3		417.0	594	++	29.4	45	
宮古島	26.9	-0.4	-	87.0	143	+	33.8	60	
石 垣 島	27.7	-0.3	-	67.0	83	0	41.0	67	-
西表島	27.4	-0.1	0	24.0	36	-	39.7	70	-
与那国島	27.8]	X	Χ	53.5]	84]	0	20.5]	39]	
沖縄地方	******************	-0.7	-	**************************************	159	+	*****************	69	-

【6月下旬】

沖縄地方は、梅雨前線や湿った空気、熱帯低気圧などの影響で曇りや雨の日が多く、沖縄本島地方では22日から24日は大雨となり、26日は大雨や荒れた天気となった所があった。 沖縄地方の平均気温は低く、降水量は多く、日照時間はかなり少なかった。

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	(°C)	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那覇	27.0	-1.2	-	229.5	641	++	28.2	38	
名 護	26.7	-1.5		197.5	501	++	19.7	28	
久 米 島	27.1	-1.1	-	93.0	241	++	33.0	44	
南大東島	26.4	-1.5		63.5	280	+	35.2	36	
宮古島	28.1	-0.2	-	5.5	21	0	52.3	61	
石 垣 島	28.8	-0.2	0	13.5	58	0	65.8	72	
西表島	28.6	+0.2	0	51.0	116	+	65.8	74	-
与那国島	28.5	0.0	0	21.0	57	0	57.0	70	
沖縄地方	*****************	-0.5	-	*****************	204	+	*****************	57	

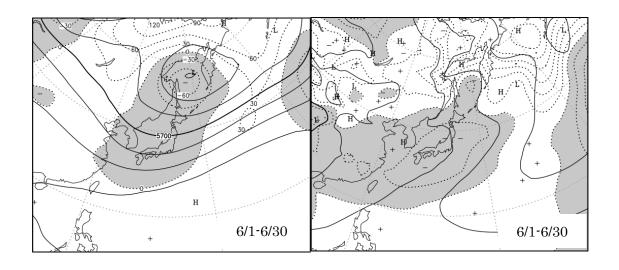
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ

2019年6月

500hPa 面の平均高度(左図)は、本州付近は平年より低く、偏西風は日本付近で南へ蛇行した。

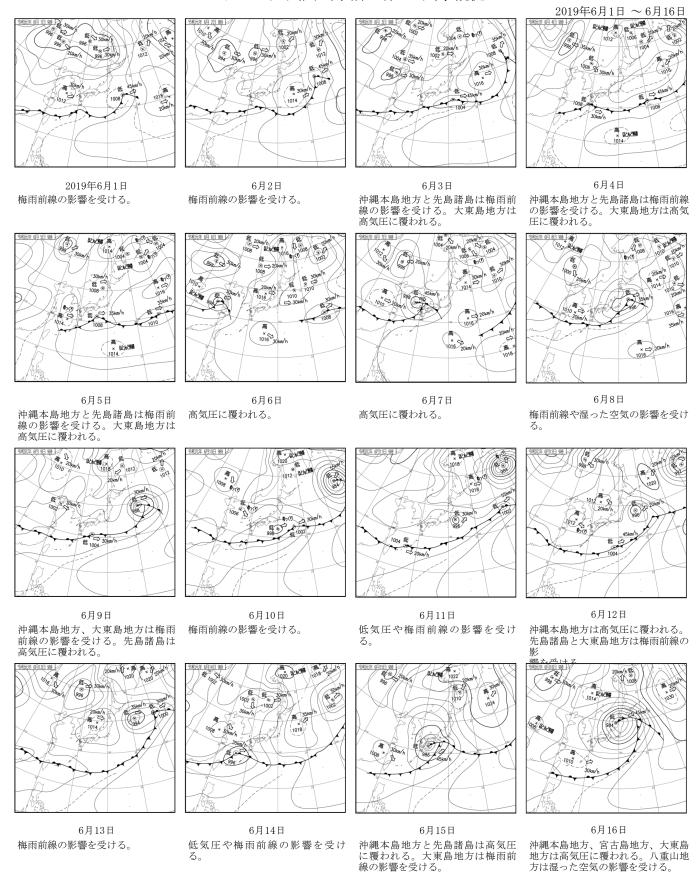
平均海面気圧(右図)は、太平洋高気圧の日本付近への張り出しが弱かったため、本州を中心に平年より低かった。梅雨前線は日本の南海上に停滞しやすく、沖縄付近は梅雨前線や湿った空気の影響を受けやすかったため、沖縄地方の降水量は多く、日照時間はかなり少なかった。



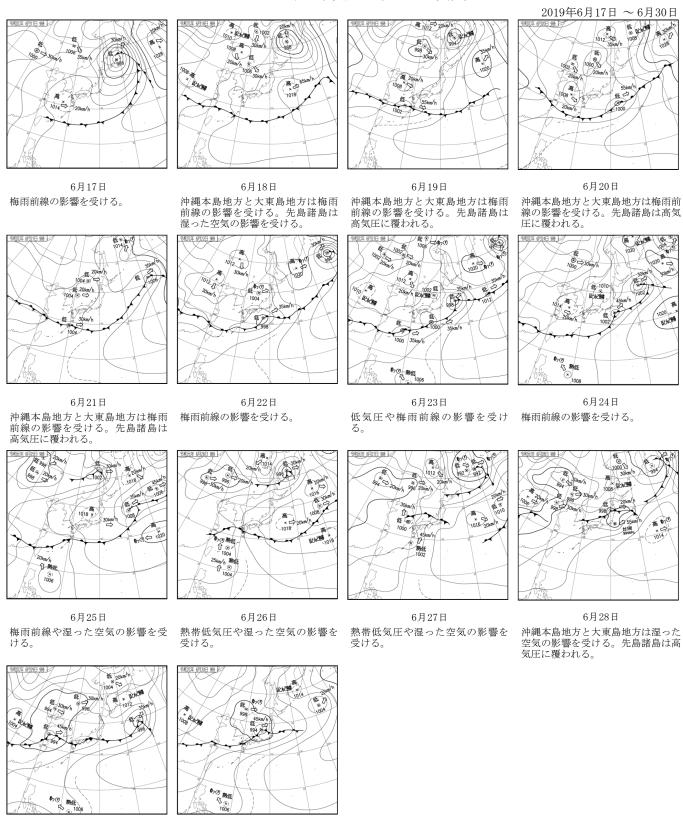
左図 日本付近の 500hPa 面の平均高度 等値線の間隔は実況 (実線) が 60m、 平年差 (破線) が 30m である。 陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧 等値線の間隔は実況(実線)が4hPa、 平年差(破線)が1hPaである。 陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

日々の天気図(午前9時)・気象概況



日々の天気図(午前9時)・気象概況



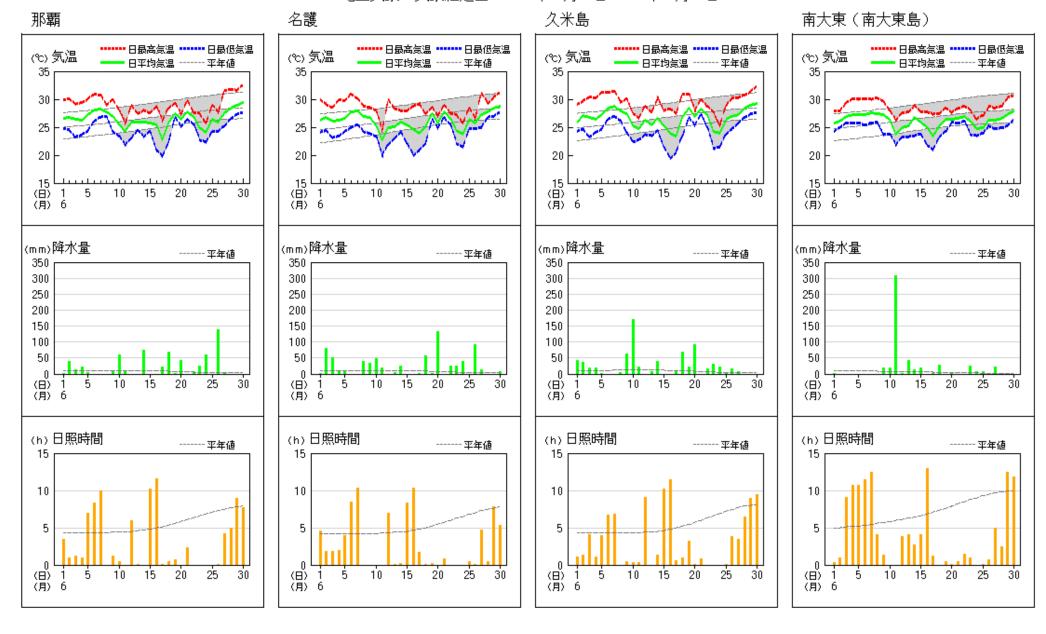
6月30日

高気圧に覆われる。

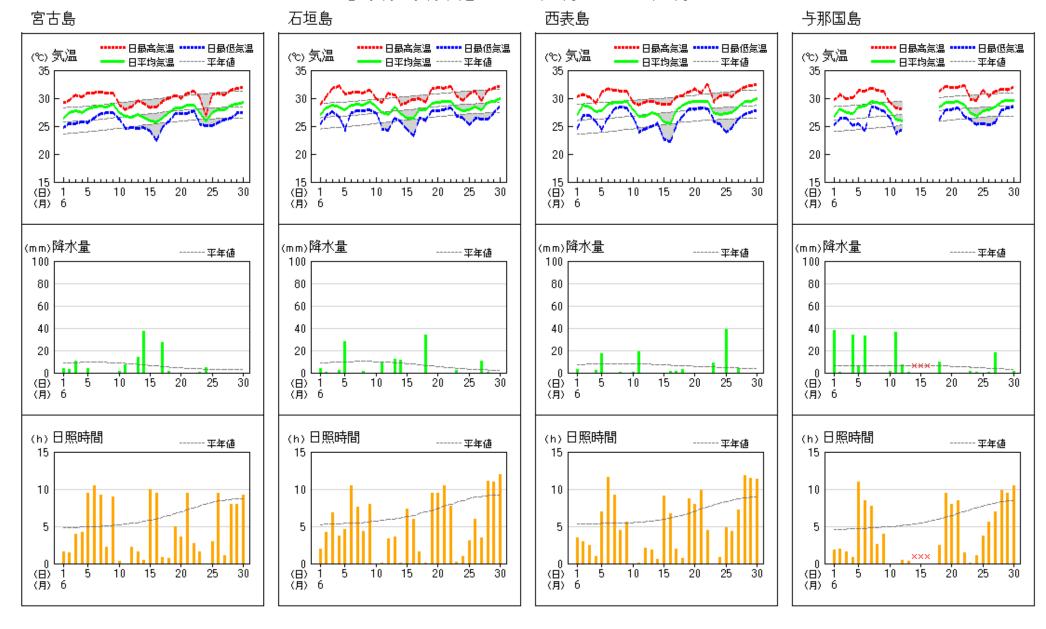
6月29日

高気圧に覆われる。

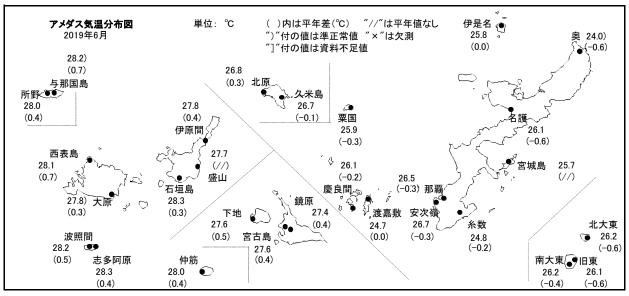
地上気象 気象経過図:2019年06月01日-2019年06月30日

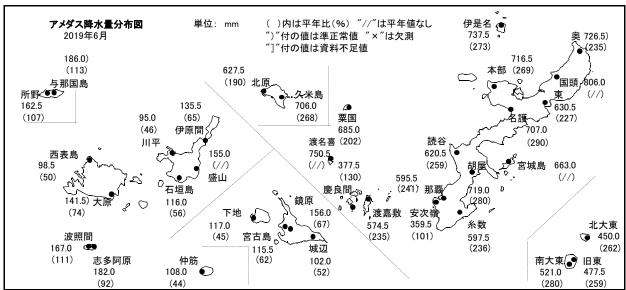


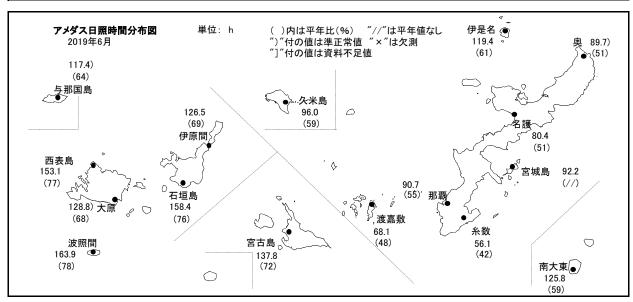
地上気象 気象経過図:2019年06月01日-2019年06月30日



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図







• 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値·順位値更新表(月)

地上気象観測所 2019年6月

地点名	要素	更新した値	観測日 (月)	順位	極値(観	測日・月)	
久米島	日最大10分間降水量 (mm)	22. 5	2019年6月10日	1	22. 0	2012年6月9日	
久米島	月降水量の多い方から (mm)	706. 0	2019年6月	1	640. 5	1969年6月	
名護	月降水量の多い方から (mm)	707. 0	2019年6月	3	851. 5	1969年6月	
名護	月間日照時間の少ない方から (時間)	80. 4	2019年6月	1	92. 6	1982年6月	
久米島	月間日照時間の少ない方から(時間)	96. 0	2019年6月	2	63. 4	1969年6月	
那覇	月間日照時間の少ない方から (時間)	90. 7	2019年6月	3	67. 3	1969年6月	
久米島	月最大24時間降水量 (mm)	230. 0	2019年6月10日	2	254. 0	1994年6月1日	
南大東島	月最大24時間降水量 (mm)	308. 0	2019年6月11日	2	421. 4	1957年6月14日	

注1:日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2:1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日(月)	順位	極値(組	<u></u> 測日・月)
北大東				1		
	日降水量(mm)	213. 0	2019年6月11日		144. 0	2012年6月5日
旧東	日降水量 (mm)	289. 5	2019年6月11日	1	138. 0	2012年6月5日
北大東	日最大1時間降水量(mm)	48. 5	2019年6月11日	1	42. 0	2017年6月17日
旧東	日最大1時間降水量 (mm)	52. 0	2019年6月11日	1	47. 0	2012年6月10日
北原	日最大1時間降水量 (mm)	69. 5	2019年6月18日	1	61	2007年6月17日
宮城島	日最低気温の低い方から (℃)	19. 1	2019年6月17日	1	19. 4	2009年6月1日
慶良間	日最低気温の低い方から (℃)	19. 2	2019年6月17日	1	19. 6	2014年6月13日
安次嶺	日最低気温の低い方から (℃)	19. 9	2019年6月17日	1	20. 1	2017年6月17日
渡嘉敷	日最大10分間降水量 (mm)	17.0*	2019年6月4日	1	17. 0	2012年6月9日
大原	日最大10分間降水量 (mm)	19. 5	2019年6月5日	1	17. 5	2012年6月13日
鏡原	日最大10分間降水量 (mm)	20.0	2019年6月17日	1	18. 0	2011年6月25日
仲筋	日最大10分間降水量 (mm)	14.0	2019年6月18日	1	12.5*	2017年6月14日
本部	日最大10分間降水量 (mm)	20.5	2019年6月23日	1	18.0	2017年6月14日
栗国	月平均気温の低い方から(℃)	25. 9*	2019年6月	1	25. 9*	2009年6月
安次嶺	月平均気温の低い方から (℃)	26. 7*	2019年6月	1	26. 7*	2017年6月
北大東	月平均気温の低い方から(℃)	26. 2*	2019年6月	1	26. 2*	2017年6月
伊是名	月降水量の多い方から (mm)	737. 5	2019年6月	1	721	2005年6月
奥	月降水量の多い方から (mm)	726. 5	2019年6月	1	693. 0	2018年6月
国頭	月降水量の多い方から (mm)	806. 0	2019年6月	1	564. 0	2017年6月
本部	月降水量の多い方から (mm)	716. 5	2019年6月	1	670	2005年6月
宮城島	月降水量の多い方から (mm)	663. 0	2019年6月	1	554. 0	2009年6月
宮城島	月間日照時間の少ない方から(時間)	92. 2	2019年6月	1	122. 2	2012年6月

注1:日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2:1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3:*印は下位と同値(タイ記録)を意味します。

生物季節観測表

2019年6月

観測場所	種 別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値 昨年発現		発現 最早日	是日日	最晚日		
	1里が1(「く信1里口)	九水	月日	月 日	月 日	平年差	取平口	取 吃 口		
(1) 植物										
宮古島	サルスベリ	開花	6月12日	6月22日	6月14日	-10	5月20日	7月23日		
石垣島	サルスベリ	開花	6月24日	5月31日	6月18日	+24	4月29日	7月18日		
南大東島	サルスベリ	開花	6月28日	5月30日	6月25日	+29	4月22日	7月3日		
(2)動物										
石垣島	クマゼミ (リュウキュウクマゼミ)	初鳴	6月6日	6月7日	6月12日	-1	5月1日	6月26日		
那覇	クマゼミ	初鳴	6月16日	6月22日	6月12日	-6	6月7日	7月13日		

注:平年差の"-"は発現が平年に比べて早く、"+"は発現が平年に比べて遅いことを示します。